

●クリスマス会 (令和2年12月15日)

今年のクリスマス会は、童心にかえって昔懐かしい「かるた」を楽しみました。また、みんなでクリスマスの歌を歌ったり、おやつを食べたりと楽しい時間を過ごしました。



●第63回QC活動サークル発表会(令和2年11月25日)

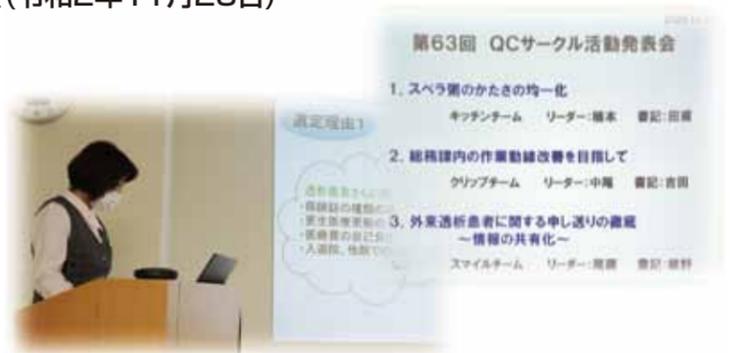
QCサークル活動は患者さんの満足度向上や業務効率改善を目的に行っており、3チームが発表しました。

最優秀賞

スマイルチーム(医事課)

テーマ

外来透析患者に関する申し送りの徹底
～情報の共有化～



さくら通信



医療法人 千徳会

桜ヶ丘病院

院長 成川 暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904
TEL : 0737(83)0078 FAX : 0737(83)0079
E-mail : sakura_2007@cherry-hill.or.jp
http://www.cherry-hill.or.jp

●地域連携室 TEL 0737(83)0829

診療科目等

- 内科(呼吸器・循環器・消化器・糖尿病・脂質代謝)
腎臓内科(人工透析)・脳神経内科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科
婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・各種健診・人間ドック
- 入院許可ベッド数 99床
一般病床:49床(特殊疾患病棟入院科1)
医療療養病床:50床(療養病棟入院基本科1)
- 腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名)《夜間透析実施中》

医療法人千徳会

- 本部 〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265
電話 0737-83-0881 FAX 0737-83-0079
- さくら訪問看護ステーション 〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0079



千徳会 理念と基本方針

千徳会 理念

1. 信頼される医療
2. 安心・安全の医療
3. 慈愛あふれる医療

基本方針

1. 思いやり(相手の立場になり考える)
2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
3. 創造性(常にチャレンジ)
4. 合理性(道理に適い能率的に)
5. 自己研鑽(常に学習を)

経営理念

「職場は、職員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である」
「我々は最大の病院になることを望まず、最良の病院になることを望む」

社会福祉法人守叡会

- 特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911 電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町9-1 電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1 電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2 電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)
〒649-0315 和歌山県有田市山地57 電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640



明けましておめでとうございます
謹んで年頭のご祝詞を申し上げます



医療法人社団 千徳会

理事長 成川 暢彦
院長

謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大によって、日本のみならず、世界中が大きく揺らいだ1年となりました。多くの人々にとって、これまで経験したことの無いような事態がいくつも起こったことは、すでに皆さまのご承知の通りです。

未知のウイルスに対して、手探り状態の中から世界中の医療従事者や研究者が地道にデータを集め、ウイルスを遺伝子レベルで解明し知恵を結集する事で、徐々に正体解明の道を切り開いてきました。全容が解明されるまでには、まだしばらく時間がかかるかもしれません。

医療従事者である私たち医師や看護師等ははじめ病院スタッフ一同、これからも徹底した感染対策を行い、地域の皆様に安心して受診していただけますよう、全力を尽くして取り組んで参りたいと思います。

どうぞ、本年も宜しく願い申し上げます。



二次性高血圧について

きたばた ひろのり
副院長 北端 宏規



二次性高血圧とは？

高血圧は、原因を特定できない本態性高血圧と原因を特定できる二次性高血圧に分類されます。頻度は前者が約90%、後者が約10%とされています。一般的に、二次性高血圧は重症または治療抵抗性高血圧であり、若年発症や急激な発症などが多く、原因を早期に特定して治療することにより、血圧の効果的なコントロールや治癒が可能な例もあり、まずは二次性高血圧を疑い早期に精査を行い治療介入することが重要となります。

二次性高血圧にはどんなものがあるの？

二次性高血圧の原因として、腎実質性高血圧、また、原発性アルドステロン症、腎血管性高血圧、クッシング症候群、褐色細胞腫、甲状腺機能異常などの内分泌性高血圧が挙げられます。



どんな時に二次性高血圧を疑うの？

上記のように内分泌性高血圧は多岐にわたるため、除外診断は容易ではありません。まずは、問診や身体所見、血算、電解質、尿検査などの一般検査所見から二次性高血圧を疑うことが重要となります。また、既存の降圧薬3剤併用療法に治療抵抗性を示す高血圧も二次性高血圧を疑う必要があります。

当院でもスクリーニング検査を行っておりますので、二次性高血圧が疑われる、また、血圧がなかなか下がらず二次性高血圧が心配という場合には一度受診いただきご相談ください。

リハビリテーション科の取り組み

～作業療法士による集団活動～

当院では関心や集中力の向上、脳の活性化や他者との交流、達成感や満足感を得ること目的とし、月2回、作業療法士が中心となって入院患者さんを対象に集団活動を実施しています。長い入院生活のわずかな時間ですが、患者さんにとって刺激のあるものになればと思い、季節にあった作品作りや飾り付け、レクリエーションを提供しています。作業中は普段とは違った表情や反応が見れ、より深く患者さんを知ることができる非常に良い時間となっています。今後も入院生活の新たな刺激となるよう、継続して取り組んでいきたいと思っております。



●第25回和歌山県病院協会学術大会(令和2年11月15日 於:ホテルアバローム紀の国)

一般演題

- 『透析患者の栄養状態改善を試みて
～栄養管理ノートを利用して～』
腎センター 看護師 土岐喜昭
- 『やる気に対するアプローチ方法を考える
～在宅での自主トレーニング指導を通じて～』
リハビリテーション科 理学療法士 宮本晶太



●第18回和歌山県病院大会(令和2年11月15日 於:ホテルアバローム紀の国)

◆優秀職員会長表彰

濱真理子副院長兼総看護師長

◆永年勤続者会長表彰

柏田あゆみ看護副主任

■写真左から
名誉院長 成川守彦
副院長兼総看護師長 濱真理子
看護副主任 柏田あゆみ
院長 成川暢彦



新型コロナウイルス感染防止のため延期していた イベントを再開しました!

時間短縮や参加人数の制限、体温チェック等
感染対策を徹底

●第21回さくら喫茶(令和2年10月24日)

通常であれば、お茶やお菓子を楽しみながら認知症について学んで頂けるイベントですが、コロナ禍のため頭と体を使った認知症予防体操と認知症ケアチームのスタッフである窪田真也看護師による講演を行い、認知症について詳しく学んで頂きました。



●第5回さくら健康教室(令和2年11月28日)

地域の方々の健康増進に役立ててもらう為、今回は小田稔腎センター長が「じん臓にやさしい血圧を目指そう」をテーマに講演し、中嶋由貴管理栄養士が減塩調理について話をしました。



参加された方からは多くの質問が飛び出し、非常に有意義な時間になりました。

●防災避難訓練(令和2年11月26日)

有田市消防署立ち合いのもと、地震とそれに伴う津波発生という想定で防災避難訓練を実施しました。

今回は、初めてアクションカードを利用した訓練となり、スタッフも緊張しながらも真剣に取り組みました。災害時の初動対応を効率よく行うためにもアクションカードは有効であるといわれています。訓練で見た修正点等を今後活かしていきたいと思っております。その後、消火器を用いた消火訓練も行いました。今後発生が懸念される大規模災害に備え、スタッフ一同、防災意識を高めていきたいと思っております。

